

瀬戸内町告示第 40 号

財政状況の公表に関する条例(昭和47年瀬戸内町条例43号)第2条の規定により, 令和3年度決算および令和4年度上半期の財政状況を瀬戸内町ホームページにて公表する。

令和4年11月1日

瀬戸内町長 鎌田 愛人



令和4年度 上半期

財政状況の公表

鹿児島県 瀬戸内町

目 次

財政動向及び財政方針	1
1 令和3年度 決算のあらまし	2
(1) 概要	2
(2) 各会計実質収支の状況	2
(3) 一般会計歳入の状況	8
(4) 一般会計歳出の状況	10
(5) 町債の状況	12
2 令和4年度 上半期財政運営のあらまし	13
(1) 予算の規模	13
(2) 予算の執行状況	15
3 町有財産の状況	17

I 財政動向及び財政方針

本町では、町民の皆様にも町財政について正しく理解していただくため、町条例に基づき毎年5月1日及び11月1日の2回、財政状況を公表しています。今回は、令和3年度決算及び令和4年度上半期の財政運営を中心に財政状況を公表します。

本町の財政状況について、一般会計は、令和3年度決算において、前年度に比べ令和2年度から繰越となった一般廃棄物処理施設建設事業や新型コロナウイルス感染症対策などで衛生費が10億円増となりました。給食センター建替事業により教育費も増となっています。

特別会計は前年度に引き続き各特別会計において赤字決算はありませんでした。今後も健全な財政運営に努めます。

本町の財政状況は、これまでの絶え間ない財源確保対策と節減努力等により、着実に健全化が進んでいます。しかしながら、各公共施設は老朽化により対策が必要なものが多く、これから行う維持補修・更新等にかかる経費は膨大となる見込みです。本町全体の資産再構築においては、長期的視野で計画的に取り組み、事業を平準化することで財務の悪化を回避するよう努めます。

国の令和4年度の地方財政対策においては、新型コロナウイルス感染症への対応に万全を期すとともに、成長と分配の好循環による新しい資本主義の実現に向けて基本的考え方を踏まえ取り組むとしてあります。

歳出改革の取組を強化するとともに、施策の優先順位を洗い直し無駄を徹底して排除しつつ予算の中身を大胆に重点化するとしています。

このような状況にあっては、地域活性化につながる事業に重点的に投資しつつ、全体を平準化する予算編成制度を構築することで「地方創生と財政健全化をバランスよく推進できる持続可能な財政運営」を目指す必要があります。そのため、より一層の経費節減努力と主要事業への重点配分を行うなど、メリハリの効いた予算編成と持続可能な財政運営に努めてまいります。

1 令和3年度決算のあらまし

(1) 概 要

令和3年度の水道事業を除く各会計決算総額は、歳入総額15,570,204千円に対し、歳出総額14,682,924千円で、形式収支887,280千円の黒字となりました。また、翌年度に繰り越すべき財源72,782千円を差し引いた実質収支は814,498千円となっています。

(2) 各会計実質収支の状況

1). 一般会計

一般会計の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額12,496,968千円に対し、歳入決算額11,755,762千円、歳出決算額10,959,817千円となり、前年度に対し、歳入決算額では357,044千円、3.1%の増、歳出決算額では295,242千円、2.8%の増となっています。

決算収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支795,945千円の黒字、さらに翌年度へ繰り越すべき財源72,782千円を差し引いた実質収支723,163千円の黒字となっています。また、本年度の実質収支額から昨年度の実質収支額505,851千円を差し引いた単年度収支額も217,312千円の黒字となっています。この単年度収支額に財政調整基金の積立金252,926千円を加え、取崩額0円を差し引いた実質単年度収支額も470,238千円の黒字となっています。

(単位：千円)

一 般 会 計						
年 度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差 引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支	単年度収支
	A	B	A-B C	D	C-D E	F
3年度	11,755,762	10,959,817	795,945	72,782	723,163	217,312
2年度	11,398,718	10,664,575	734,143	228,292	505,851	59,389
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額	I	実質単年度収支 F+G+H-I	
3年度	252,926	0		0	470,238	
2年度	223,232	0		223,232	59,389	

2). 巡回診療施設特別会計

巡回診療施設特別会計の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額270,354千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の234,001千円となり、前年度に対し歳入決算額では72,440千円、23.6%の減、歳出決算額では70,933千円、23.3%の減となっています。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支は0円となっています。

(単位：千円)

巡 回 診 療 施 設 特 別 会 計						
年 度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差 引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支	単年度収支
	A	B	A-B C	D	C-D E	F
3年度	234,001	234,001	0		0	0
2年度	306,441	304,934	1,507	1,507	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額	I	実質単年度収支 F+G+H-I	
3年度	0	0		0	0	
2年度	0	0		0	0	

3). 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計・事業勘定の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額1,337,730千円に対し、歳入決算額1,310,495千円、歳出決算額1,287,075千円となり、前年度に対し歳入決算額では22,605千円、1.8%の増、歳出決算額では32,497千円、2.6%の増となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支は、23,420千円の黒字、単年度収支は、9,892千円の赤字となっています。

次に、国民健康保険特別会計・直営診療勘定の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額17,275千円に対し、歳入決算額16,905千円、歳出決算額15,424千円となり、前年度に対し、歳入決算額では31千円、0.2%の減、歳出決算額では869千円、5.3%の減となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支は、1,481千円の黒字、単年度収支も、838千円の黒字となっています。

(単位：千円)

国民健康保険事業勘定							
項目 年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支	単年度収支 F
	A	B	A-B	C		C-D E	
3年度	1,310,495	1,287,075	23,420		0	23,420	△ 9,892
2年度	1,287,890	1,254,578	33,312		0	33,312	25,676
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I		
3年度	0	0	0		△ 9,892		
2年度	0	0	0		25,676		

(単位：千円)

国民健康保険直営診療勘定							
項目 年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引		翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支	単年度収支 F
	A	B	A-B	C		C-D E	
3年度	16,905	15,424	1,481		0	1,481	838
2年度	16,936	16,293	643		0	643	△ 445
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I		
3年度	0	0	0		838		
2年度	0	0	0		△ 445		

4). 介護保険特別会計

介護保険特別会計事業勘定の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額1,384,917千円に対し、歳入決算額1,407,246千円、歳出決算額1,344,488千円となり、前年度に対し、歳入決算額では1,076千円、0.1%の増、歳出決算額では10,124千円、0.7%の減となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支は、62,758千円の黒字、単年度収支も11,200千円の黒字となっています。

(単位：千円)

介護保険特別会計						
項目 年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支	単年度収支
	A	B	A-B C	D	C-D E	F
3年度	1,407,246	1,344,488	62,758	0	62,758	11,200
2年度	1,406,170	1,354,612	51,558	0	51,558	△ 18,302
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I	
3年度	0	0	0		11,200	
2年度	0	0	0		△ 18,302	

5). 後期高齢者医療事業特別会計

後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額142,710千円に対し、歳入決算額140,952千円、歳出決算額139,332千円となり、前年度に対し、歳入決算額では12,715千円、9.9%の増、歳出決算額では12,374千円、9.7%の増となっています。

決算収支の状況は、形式収支及び実質収支は、1,620千円の黒字、単年度収支も、341千円の黒字となっています。

(単位：千円)

後期高齢者医療事業特別会計						
項目 年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支	単年度収支
	A	B	A-B C	D	C-D E	F
3年度	140,952	139,332	1,620	0	1,620	341
2年度	128,237	126,958	1,279	0	1,279	△ 668
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I	
3年度	0	0	0		341	
2年度	0	0	0		△ 668	

6). 屠畜場事業特別会計

屠畜場事業特別会計の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額2,133千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の1,876千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では30千円、1.6%の減となっています。決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支は0円となっています。

(単位：千円)

屠畜場事業特別会計						
項目 年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支	単年度収支
	A	B	A-B C	D	C-D E	F
3年度	1,876	1,876	0	0	0	0
2年度	1,906	1,906	0	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I	
3年度	0	0	0		0	
2年度	0	0	0		0	

7). 船舶交通事業特別会計

船舶交通事業特別会計の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額それぞれ385,189千円に対し、歳入決算額375,577千円、歳出決算額373,521千円となり、前年度に対し、歳入決算額では12,708千円、3.5%の増、歳出決算額では10,652千円、2.9%の増となっています。主な要因は補修費・燃料費等に係る費用の増によるものです。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支は2,056千円の黒字となっています。

(単位：千円)

船舶交通事業特別会計						
項目 年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支	単年度収支
	A	B	A-B C	D	C-D E	F
3年度	375,577	373,521	2,056		2,056	2,056
2年度	362,869	362,869				△ 25,679
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I	
3年度	0	0	0		2,056	
2年度	0	0	0		△ 25,679	

8). 古仁屋港上屋事業特別会計

古仁屋港上屋事業特別会計の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額4,297千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の4,196千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では368千円、9.6%の増となっています。主な要因は上屋修繕費の増によるものです。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支は0円となっています。

(単位：千円)

古仁屋港上屋事業特別会計							
項目 年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支		単年度収支
	A	B	A-B C	D	C-D	E	F
3年度	4,196	4,196	0	0	0	0	0
2年度	3,828	3,828	0	0	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I		
3年度	0	0	0		0		
2年度	0	0	0		0		

9). 農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業特別会計の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額56,352千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の53,883千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では9,105千円、20.3%の増となっています。主な要因は機能強化事業工事費の増によるものです。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支は0円となっています。

(単位：千円)

農業集落排水事業特別会計							
項目 年度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支		単年度収支
	A	B	A-B C	D	C-D	E	F
3年度	53,883	53,883	0	0	0	0	0
2年度	44,778	44,778	0	0	0	0	0
	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I		
3年度	0	0	0		0		
2年度	0	0	0		0		

10). 簡易水道事業特別会計

簡易水道事業特別会計の歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額271,518千円に対し、歳入決算額及び歳出決算額は同額の269,311千円となり、前年度に対し、歳入歳出決算額では62,582千円、30.3%の増となっています。主な要因は、諸鈍地区飲用水施設整備事業の増によるものです。

決算収支の状況は、形式収支、実質収支及び単年度収支は0円となっています。

(単位：千円)

簡易水道事業特別会計						
年 度	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差 引	翌年度に 繰越すべ き財源	実質収支	単年度収支
	A	B	A-B C	D	C-D E	F
3年度	269,311	269,311	0		0	0
2年度	206,729	206,729	0		0	0
年 度	財調積立金 G	繰上償還金 H	積立金取崩額 I		実質単年度収支 F+G+H-I	
3年度	0	0	0		0	
2年度	0	0	0		0	

11). 水道事業会計

水道事業会計の収益的収支の決算額は、収入予算額296,381千円に対し決算額296,424千円、支出予算額281,249千円に対し決算額264,551千円で、差し引き31,873千円の当年度純利益を生じています。なお、損益計算書における当年度純利益は18,572千円となっておりますが、差額の13,301千円は消費税相当分であります。

また、当該純利益につきましては、地方公営企業法第32条第2項に基づく処分を行わず、未処分利益剰余金として翌年度に繰り越しています。

次に、資本的収支の決算額は、収入予算額2,102千円に対し決算額1,569千円、支出予算額85,740千円に対し決算額82,802千円となり、差し引き81,233千円の収入不足となっています。この不足額につきましては、消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,752千円及び過年度分損益勘定留保資金79,481千円で補填しています。

(単位：千円)

年 度	収益的収入	収益的支出	差 引	資本的収入	資本的支出	差 引
3年度	296,424	264,551	31,873	1,569	82,802	△ 81,233
2年度	297,377	273,715	23,662	4,968	74,236	△ 69,268

(3) 一般会計歳入の状況

歳入決算額は、調定額11,837,492千円に対し、収入済額11,755,762千円、収入率は99.3%(対前年度0.1ポイント増)です。

調定額から収入済額と不納欠損額6,623千円(対前年度1,760千円減)を差し引いた収入未済額は75,107千円(対前年度8,171千円減)です。

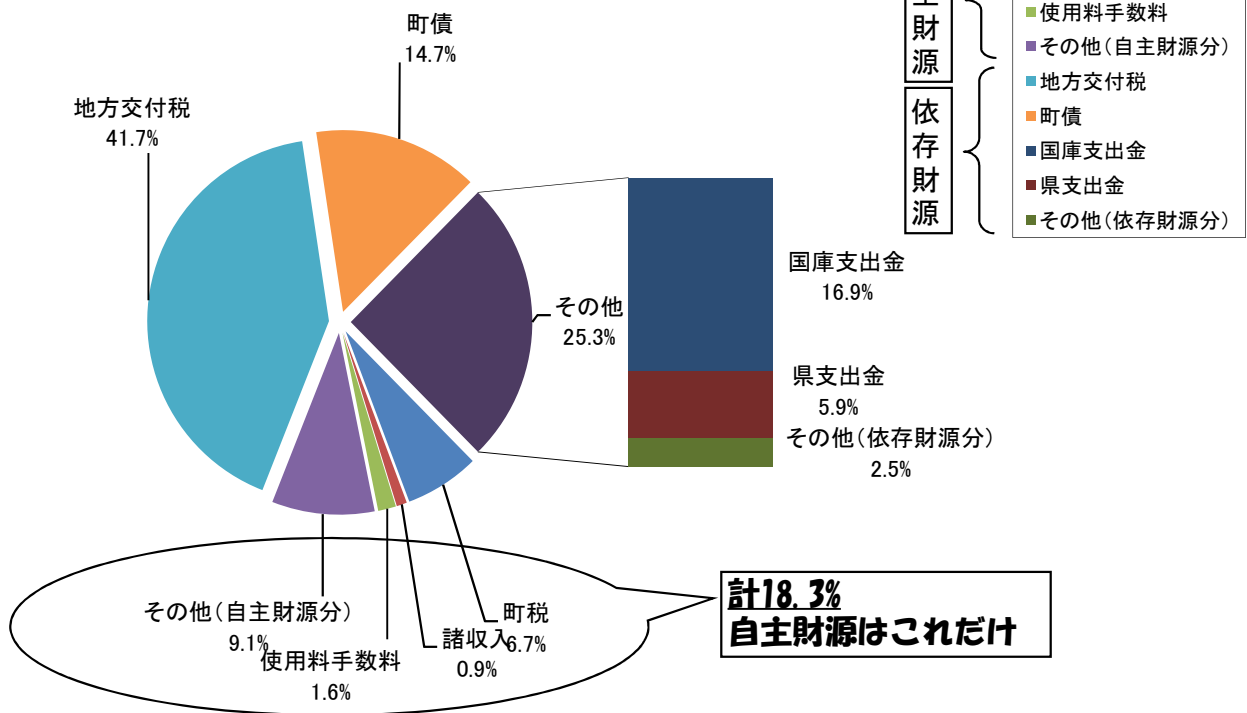
歳入決算額のうち自主財源額(町税や使用料・手数料、繰入・繰越金等)は2,153,020千円(対前年度5,549千円、0.3%減)です。依存財源額(国県支出金や地方交付税、町債等)は9,602,742千円(対前年度362,594千円、3.9%増)です。歳入決算額に対するの割合は自主財源が18.4%(対前年度0.6ポイント減)、依存財源が81.6%(対前年度0.6ポイント増)です。

(歳入決算目的別内訳)

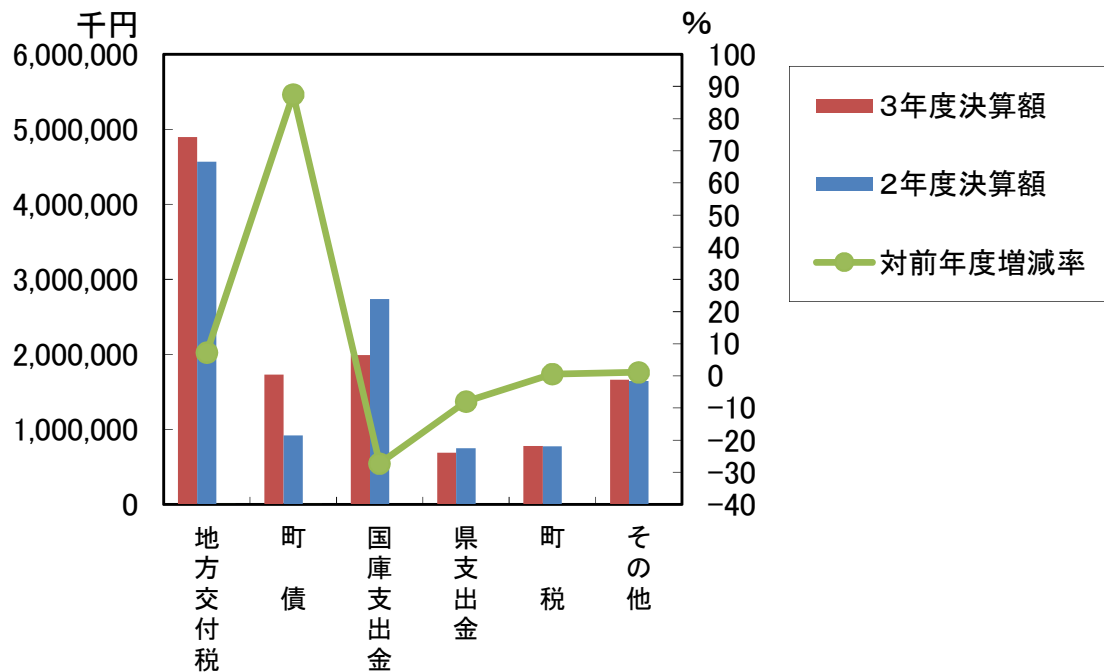
(単位:千円, %)

歳入区分	令和3年度		令和2年度		対前年度増減	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	D (A-B)	D/B×100
1 町 税	782,550	6.7	777,973	6.8	4,577	0.6
2 地 方 譲 与 税	59,195	0.5	58,478	0.5	717	1.2
3 利 子 割 交 付 金	433	0.0	490	0.0	△ 57	△ 11.6
4 配 当 割 交 付 金	1,830	0.0	1,429	0.0	401	28.1
5 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,560	0.0	1,440	0.0	1,120	77.8
6 法 人 事 業 税 交 付 金	8,581	0.1	2,370	0.0	6,211	262.1
7 地 方 消 費 税 交 付 金	208,448	1.8	192,762	1.7	15,686	8.1
8 環 境 性 能 割 交 付 金	3,171	0.0	2,341	0.0	830	35.5
9 地 方 特 例 交 付 金	6,635	0.1	3,340	0.0	3,295	98.7
10 地 方 交 付 税	4,898,467	41.7	4,566,898	40.1	331,569	7.3
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	861	0.0	880	0.0	△ 19	△ 2.2
12 分 担 金 及 び 負 担 金	29,834	0.3	26,407	0.2	3,427	13.0
13 使 用 料 及 び 手 数 料	187,437	1.6	178,191	1.6	9,246	5.2
14 国 庫 支 出 金	1,992,184	16.9	2,737,328	24.0	△ 745,144	△ 27.2
15 県 支 出 金	690,617	5.9	750,162	6.6	△ 59,545	△ 7.9
16 財 産 収 入	36,830	0.3	34,986	0.3	1,844	5.3
17 寄 付 金	81,838	0.7	77,661	0.7	4,177	5.4
18 繰 入 金	191,215	1.6	380,324	3.3	△ 189,109	△ 49.7
19 繰 越 金	734,143	6.2	540,893	4.7	193,250	35.7
20 諸 収 入	109,173	0.9	142,134	1.4	△ 32,961	△ 23.2
21 町 債	1,729,760	14.7	922,231	8.1	807,529	87.6
歳 入 合 計	11,755,762	100.0	11,398,718	100.0	357,044	3.1

自主財源と依存財源の状況



令和3年度歳入決算対前年度比較



(4) 一般会計歳出の状況

歳出決算額は、予算額12,496,968千円に対し、支出済額は10,959,817千円、支出率は87.7%です。予算額から支出済額と翌年度繰越額999,646千円(対前年度844,406千円減)を差し引いた不用額は537,505千円です。

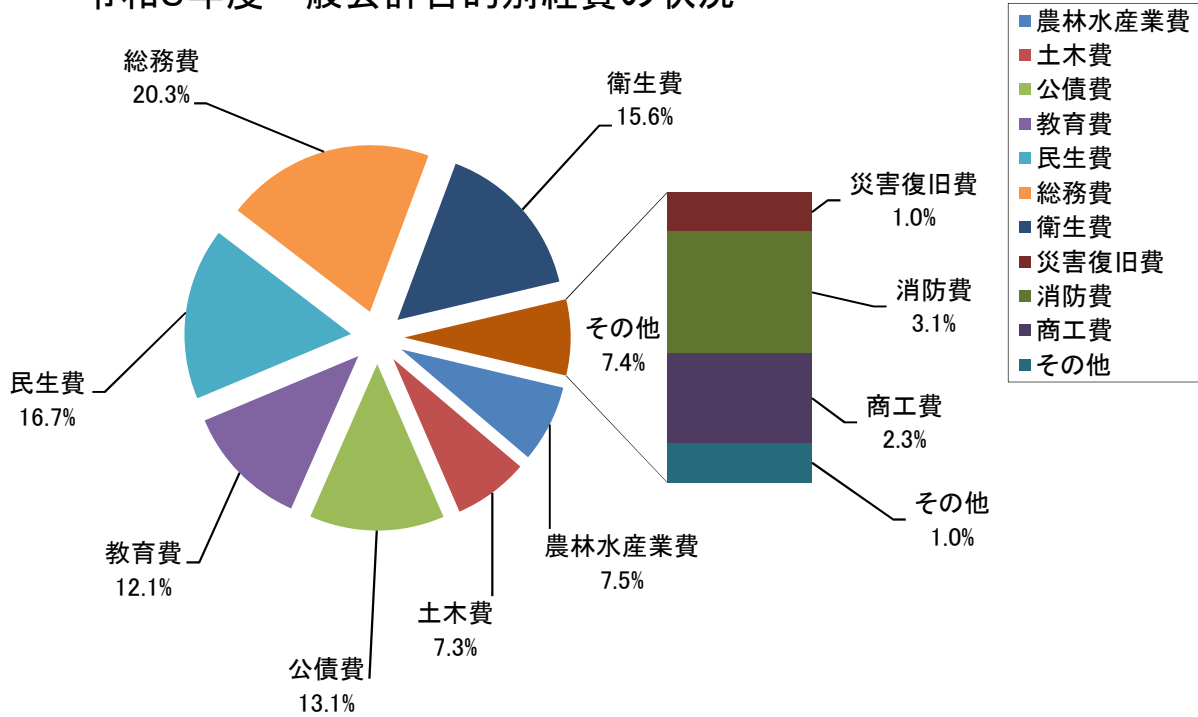
歳出決算額のうち義務的経費(人件費、扶助費、公債費)は4,017,133千円(対前年度307,093千円、8.3%増)、投資的経費(普通建設事業費、災害復旧事業費)は3,087,184千円(対前年度617,047千円、25%増)、その他(物件費、補助費等、繰出金など)は3,855,500千円(対前年度628,898千円、14.0%減)です。

(歳出決算目的別内訳)

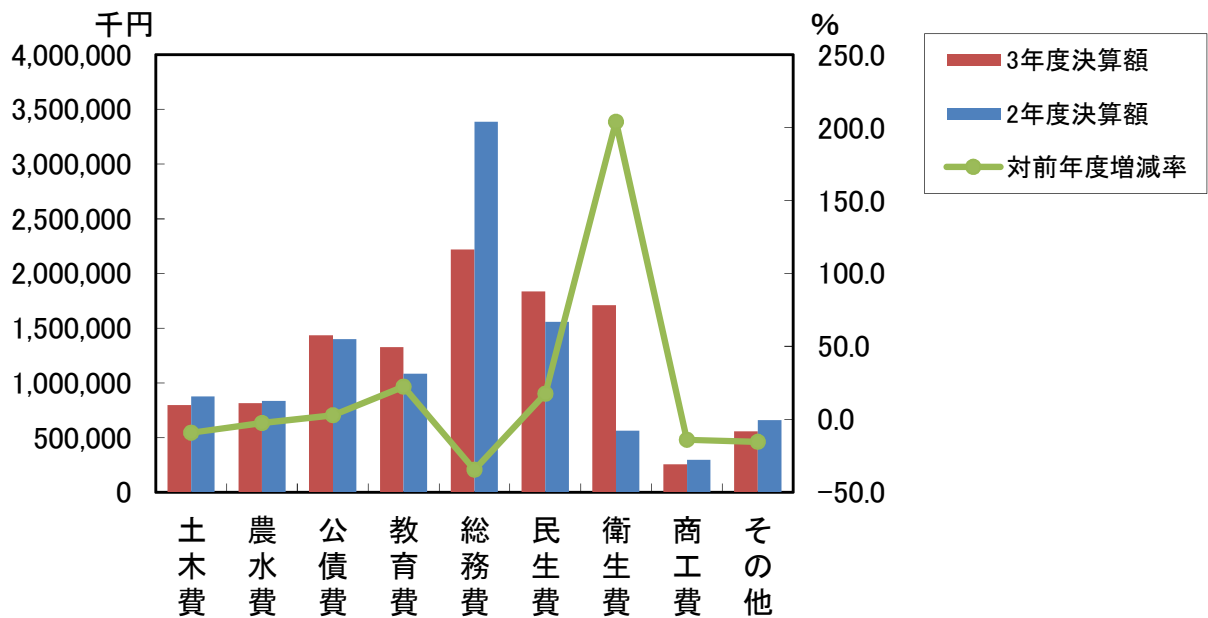
(単位:千円, %)

歳出区分	令和3年度		令和2年度		対前年度増減	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	D (A-B)	D/B×100
1 議会費	83,015	0.8	84,347	0.8	△ 1,332	△ 1.6
2 総務費	2,219,383	20.3	3,387,798	31.8	△ 1,168,415	△ 34.5
3 民生費	1,835,033	16.7	1,559,917	14.6	275,116	17.6
4 衛生費	1,710,645	15.6	562,903	5.3	1,147,742	203.9
5 労働費	13,922	0.1	14,146	0.1	△ 224	△ 1.6
6 農林水産業費	816,507	7.5	836,638	7.8	△ 20,131	△ 2.4
7 商工費	256,417	2.3	297,732	2.8	△ 41,315	△ 13.9
8 土木費	796,806	7.3	877,285	8.2	△ 80,479	△ 9.2
9 消防費	336,736	3.1	326,217	3.1	10,519	3.2
10 教育費	1,329,113	12.1	1,085,930	10.2	243,183	22.4
11 災害復旧費	105,881	1.0	212,312	2.0	△ 106,431	△ 50.1
12 公債費	1,437,642	13.1	1,397,867	13.1	39,775	2.8
13 諸支出金	18,717	0.1	21,483	0.2	△ 2,766	△ 12.9
14 予備費						
歳出合計	10,959,817	100.0	10,664,575	100.0	295,242	2.8

令和3年度一般会計目的別経費の状況



令和3年度歳出決算対前年度比較



(5) 町債の状況

収入済額は1,729,760千円(対前年度807,529千円, 87.6%増)。
増額の主な要因は, 給食センター建替事業と一般廃棄物処理施設建設事業(繰越)です。

町債の借り入れ, 償還, 現在高の状況 (単位:千円)

会 計 別	令和2年度末 現在高 A	令和3年度発 行額 B	令和3年度償還額 C	令和3年度末現 在高 A+B-C
(一般会計)	8,361,688	1,729,760	1,437,642	8,653,806
(特別会計)	1,777,851	90,500	108,842	1,070,955
巡 回 診 療	75,897	0	18,305	57,592
国 保 直 診	0	0	0	0
船 舶	439,599	0	48,746	390,853
上 屋	31,731	0	3,489	28,242
農業集落排水	82,179	10,400	8,937	83,642
簡 易 水 道 (上水会計統合分)	459,891 688,554	80,100	29,365	510,626
合 計	10,139,539	1,820,260	1,546,484	9,724,761

上 水 道 (簡水会計統合分)	622,084		63,535	558,549 688,554
--------------------	---------	--	--------	--------------------

2 令和4年度上半期財政運営のあらまし

令和4年度の補正予算を中心に上半期の財政運営状況を説明します。

(1) 予算の規模(繰越明許費は除く)

各会計の補正状況

(単位:千円)

会計別	令和4年度 当初予算額 A	9月までの補正 額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
(一般会計)	9,556,522	1,581,727	11,138,249	73.4
(特別会計)	3,832,413	203,440	4,035,853	26.6
巡回診療	272,452	3,766	276,218	1.8
国保事業	1,303,853	25,356	1,329,209	8.8
国保直診	17,714		17,714	0.1
介護保険	1,323,448	62,844	1,386,292	9.1
後期高齢	145,401	9,600	155,001	1.0
屠畜場	2,133		2,133	0.0
船舶	389,921	103,201	493,122	3.2
上屋	3,896		3,896	0.0
農業集落排水	86,730		86,730	0.6
簡易水道	286,865	△ 1,327	285,538	1.9
合計	13,388,935	1,785,167	15,174,102	100.0

上水道事業	令和4年度 当初予算額 A	9月までの補 正額 B	現計予算 A+B
収益的収入	300,413		300,413
収益的支出	261,603		261,603
資本的収入	52,501		52,501
資本的支出	136,804		136,804

一般会計予算款別補正状況
(歳入)

(単位:千円, %)

会計別	令和4年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
町 税	775,884	0	775,884	7.0
地 方 譲 与 税	57,919	1,018	58,937	0.5
利 子 割 交 付 金	490	0	490	0.0
配 当 割 交 付 金	1,429	0	1,429	0.0
株式等譲渡所得割交付金	1,440	0	1,440	0.0
法 人 事 業 税 交 付 金	11,663	0	11,663	0.1
地 方 消 費 税 交 付 金	174,049	0	174,049	1.6
環 境 性 能 割 交 付 金	2,341	0	2,341	0.0
地 方 特 例 交 付 金	2,676	0	2,676	0.0
地 方 交 付 税	4,393,067	0	4,393,067	39.4
交通安全対策特別交付金	850	0	850	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	24,029	78	24,107	0.2
使 用 料 及 び 手 数 料	188,333	0	188,333	1.7
国 庫 支 出 金	1,157,602	324,127	1,481,729	13.3
県 支 出 金	554,580	228,532	783,112	7.0
財 産 収 入	33,625		33,625	0.3
寄 付 金	124,001	7,550	131,551	1.2
繰 入 金	507,323	221,967	729,290	6.5
繰 越 金	1	723,162	723,163	6.5
諸 収 入	119,306	9,093	128,399	1.2
町 債	1,425,914	66,200	1,492,114	13.4
合 計	9,556,522	1,581,727	11,138,249	100.0

(歳出)

(単位:千円, %)

会計別	令和4年度 当初予算額 A	9月までの 補正額 B	9月補正後現計	
			現計予算 A+B	構成比
議 会 費	89,179	4,769	93,948	0.8
総 務 費	1,251,074	771,722	2,022,796	18.2
民 生 費	1,544,422	35,390	1,579,812	14.2
衛 生 費	569,055	57,053	626,108	5.6
労 働 費	14,932	△ 183	14,749	0.1
農 林 水 産 業 費	730,945	113,402	844,347	7.6
商 工 費	232,512	138,020	370,532	3.3
土 木 費	1,192,712	257,771	1,450,483	13.0
消 防 費	510,602	27,004	537,606	4.8
教 育 費	1,684,020	134,762	1,818,782	16.3
災 害 復 旧 費	124,267	42,017	166,284	1.5
公 債 費	1,576,225	0	1,576,225	14.2
諸 支 出 金	16,577	0	16,577	0.1
予 備 費	20,000	0	20,000	0.2
合 計	9,556,522	1,581,727	11,138,249	100.0

(2) 予算の執行状況

令和4年度の上半期(4月1日～9月30日)までの各会計予算の収入及び支出状況は以下のとおりです。(繰越明許費は除く)

各会計予算の執行状況 (令和4年9月30日現在) (単位:千円, %)

会計別	歳 入			歳 出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率
(一般会計)	11,138,249	4,961,937	44.5	11,138,249	3,625,184	32.5
(特別会計)	4,035,853	1,240,912	30.7	4,035,853	1,513,964	37.5
巡回診療	276,218	54,543	19.7	276,218	100,847	36.5
国保事業	1,329,209	481,138	36.2	1,329,209	517,504	38.9
国保直診	17,714	3,141	17.7	17,714	5,680	32.1
介護保険	1,386,292	597,905	43.1	1,386,292	534,758	38.6
後期高齢	155,001	30,710	19.8	155,001	32,901	21.2
屠畜場	2,133	214	10.0	2,133	1,037	48.6
船舶	493,122	58,892	11.9	493,122	258,245	52.4
上屋	3,896	579	14.9	3,896	2,013	51.7
農業集落排水	86,730	4,536	5.2	86,730	10,633	12.3
簡易水道	285,538	9,254	3.2	285,538	50,346	17.6
合計	15,174,102	6,202,849	40.9	15,174,102	5,139,148	33.9

(単位:千円, %)

上水道事業	収 入			支 出		
	予算現額	執行済額	執行率	予算現額	執行済額	執行率
収益的収支	300,413	57,731	19.2	261,603	47,264	18.1
資本的収支	52,501	2,077	4.0	136,804	37,850	27.7

令和4年度一般会計の上半期の款別執行状況は次のとおりです。(繰越明許費は除く)

一般会計予算款別執行状況(歳入) (単位:千円, %)

科 目	予算現額	収入済額	収入率
町 税	775,884	443,797	57.2
地 方 譲 与 税	58,937	11,513	19.5
利 子 割 交 付 金	490	141	28.8
配 当 割 交 付 金	1,429	699	48.9
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,440	0	0.0
法 人 事 業 税 交 付 金	11,663	5,764	49.4
地 方 消 費 税 交 付 金	174,049	112,830	64.8
環 境 性 能 割 交 付 金	2,341	598	25.5
地 方 特 例 交 付 金	2,676	1,688	63.1
地 方 交 付 税	4,393,067	3,248,333	73.9
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	850	424	49.9
分 担 金 及 び 負 担 金	24,107	7,625	31.6
使 用 料 及 び 手 数 料	188,333	76,995	40.9
国 庫 支 出 金	1,481,729	175,175	11.8
県 支 出 金	783,112	44,730	5.7
財 産 収 入	33,625	16,589	49.3
寄 付 金	131,551	28,789	21.9
繰 入 金	729,290	23,200	3.2
繰 越 金	723,163	723,163	100.0
諸 収 入	128,399	39,884	31.1
町 債	1,492,114	0	0.0
歳 入 合 計	11,138,249	4,961,937	44.5

一般会計予算款別執行状況(歳出) (単位:千円, %)

科 目	予算現額	支出済額	支出率
議 会 費	93,948	49,369	52.5
総 務 費	2,022,796	847,713	41.9
民 生 費	1,579,812	488,017	30.9
衛 生 費	626,108	207,762	33.2
労 働 費	14,749	6,956	47.2
農 林 水 産 業 費	844,347	206,516	24.5
商 工 費	370,532	164,622	44.4
土 木 費	1,450,483	253,460	17.5
消 防 費	537,606	237,543	44.2
教 育 費	1,818,782	416,476	22.9
災 害 復 旧 費	166,284	10,146	6.1
公 債 費	1,576,225	736,604	46.7
諸 支 出 金	16,577	0	0.0
予 備 費	20,000	0	0.0
歳 出 合 計	11,138,249	3,625,184	32.5

3 町有財産の状況

町有財産には公有財産、物品、債権及び基金が含まれますが、これらの町有財産の管理については条例や規則によってそれぞれの管理がなされています。その概要は以下のとおりです。

【一般会計】

i) 公有財産

(1) 行政財産

① 土地及び建物

(単位: m²)

区 分		土 地	建 物
本 庁 舎		2,771.76	4,315.83
その他の 行政機関	消 防 庁 舎	9,986.96	1,779.57
	その他の施設	794.94	89.87
公共用 財産	学 校	120,218.28	40,797.00
	公 営 住 宅	54,564.44	37,754.85
	公 園	122,406.08	325.72
	その他の施設	258,154.19	33,951.32
計		568,896.65	119,014.16

(2) 普通財産

① 土地及び建物

(単位: m²)

建 物		
		2,422.55
土 地	宅 地	30,665.94
	田	3,480.00
	畑	17,447.19
	原 野	4,546,823.44
	山 林	6,377,551.35
	雑種地	83,167.21
	墓 地	78,817.90
	保安林	754,582.75
計		11,894,958.33

林 野	11,678,957.54
-----	---------------

(原野+山林+保安林)

② 有価証券 (単位: 千円)

区 分	現 在 高
株 券	14,140

③ 出資による権利 (単位: 千円)

区 分	現 在 高
出資証券	296,993

ii) 物 品

区 分	台 数
普 通 乗 用	6
普 通 貨 物	8
小 型 乗 用	16
小 型 貨 物	9
マ イ ク ロ バ ス	0
消 防 車	15
特 殊 用 途 車	12
大 型 特 殊 車	2
小 型 特 殊 車	19
軽 (四 輪 貨 物)	34
軽 (四 輪 乗 用)	16
船 舶	3
原 付	1
合 計	141

iii) 基 金

(単位:千円)

区 分	現 在 高
財 政 調 整 基 金	預 金 現 金 1,752,926
地 方 債 管 理 基 金	預 金 現 金 216,309
高 額 医 療 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 2,774
	債 権 0
奨 学 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 13,603
	債 権 27,811
肉 用 牛 導 入 基 金	預 金 現 金 8,795
	物 品 29,012
地 域 振 興 基 金	預 金 現 金 3,922
地 域 福 祉 基 金	預 金 現 金 955
ふ る さ と 水 と 土 保 全 基 金	預 金 現 金 10,000
教 育 振 興 人 材 育 成 基 金	預 金 現 金 0
青 少 年 育 成 基 金	預 金 現 金 1,145
公 共 施 設 維 持 管 理 基 金	預 金 現 金 854,445
土 地 開 発 基 金	預 金 現 金 27,591
	不 動 産 0
大 学 入 学 一 時 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 38,096
	債 権 5,645
ふ る さ と 応 援 基 金	預 金 現 金 105,277
特 別 産 業 振 興 資 金 貸 付 基 金	預 金 現 金 10,914
特 別 水 産 業 対 策 基 金	預 金 現 金 10,000
特 別 肉 用 牛 導 入 基 金	預 金 現 金 8,527
	物 品 1,480
酒 造 用 含 み つ 糖 生 産 対 策 補 給 基 金	預 金 現 金 2,439
災 害 対 策 準 備 基 金	預 金 現 金 6,450
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	預 金 現 金 2,092
計	3,140,208

【特別会計】

i) 公有財産

(1) 公有財産

① 土地及び建物

(単位:㎡)

区 分	土 地	建 物
巡回診療施設会計	1,974.63	1,839.21
国民健康保険会計	601.01	119.56
屠畜場事業会計	0.00	538.99
船舶交通事業会計	1,431.23	383.72
古仁屋港上屋事業会計	0.00	161.50
農業集落排水事業会計	915.25	361.80
簡易水道事業会計	13,907.00	221.30
計	18,829.12	3,626.08

② 動 産

区 分	現 在 高
船舶交通事業会計	2隻(284.00ト)

(2) 行政財産

① 土地及び建物

(単位:㎡)

区 分	土 地	建 物
巡回診療施設会計	1,974.63	1,839.21
国民健康保険会計	601.01	119.56
屠畜場事業会計	0.00	538.99
船舶交通事業会計	1,431.23	383.72
古仁屋港上屋事業会計	0.00	161.50
農業集落排水事業会計	915.25	361.80
簡易水道事業会計	13,907.00	221.30
計	18,829.12	3,626.08

ii) 物 品

区 分	現 在 高	
巡回診療会計	車 両	6台
	レ ン ト ゲ ン	2台
計	8台	

iii) 基 金

(単位:千円)

区 分	現 在 高
国民健康保険基金	33,217
船舶建造基金	4,780
介護給付費準備基金	167,564
計	205,561